アスベスト処理業者えらびを「安さ」で選んでいませんか？

ベストール工法協会

高度成長期をピークとして近年まで使用されてきたアスベストは、まだまだ民間の建造物に残っています。建物を解体する際に、安いからといってアスベスト除去業者を選んでいませんか？

ベストール工法協会
佐藤 誠二郎 会長

アスベスト除去は安全な工法と確かな業者を選定しましょう。

近年、建築現場だけでなく、日常生活においても大問題となっているアスベスト（石綿）被害をこれ以上拡散せず、更なる被害を防止するために、除去作業者や周辺住民への安全を確立するために開発された、アスベスト除去湿潤剤「ベストール」。

ベストール工法協会では、建築解体現場において、この「アスベスト除去用湿潤剤・ベストール」を使った「ベストール工法」を広めるために、また安全で確実な施工をする業者に施工していただけるよう設立されました。

アスベスト被害については、大きな問題になっておりますが、一方ではアスベスト除去の現場作業において、いまだに大きな誤解や作業手法の間違いが存在しているのも事実です。

ベストール工法協会では、こういったトラブルを解消する「安心・安全ベストール工法」に対する理解を広め、同工法を推進するための活動を日々行っており、協会会員企業もふえたことから、昨年10月26日に臨時総会が行われました。

総会終了後には記念セミナーとして

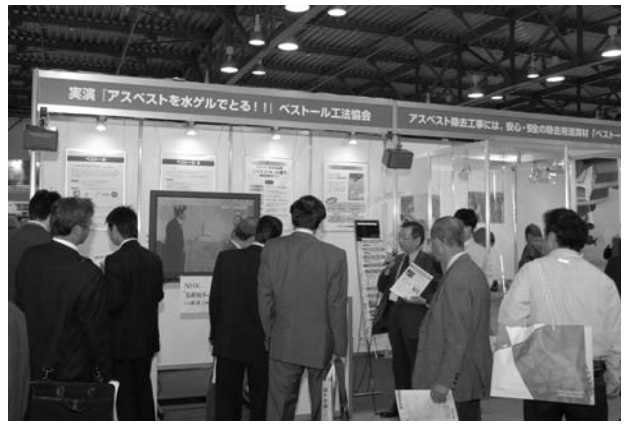
第一部
独立行政法人 建築研究所
建築材料グループ長
本橋健司氏
「アスベスト飛散防止処理工事のポイントと今後の動向」

第二部
ベストール工法協会理事
木村ファイン通商株式会社 樋口実男
「耐火被覆用アス・ベスト除去湿潤材と湿潤装置」

をテーマに、講演が行われました。

セミナーにおきましては、一般の方もご参加いただき、またマスメディアの方も多数ご参加いただきました。マスメディアの方も環境汚染防止という観点に非常に注目を頂いている為と、工法協会の主旨に賛同していただけているものと感じます。

工法協会では、今後、ますます増えるであろうアスベストが使用された建造物の解体工事を、環境汚染防止はもとより、周辺住民やなにより作業者の健康を第一に作業できるように、同工法を広めてる活動を行うとともに、アスベスト除去の知識も広く広げていきたいと考えており、11月7日～9日に開催された、中央労働災害防止協会主催の「働く人の安心づくりフェア緑十字展2007 in 神戸」にも出展し、来場者からの高い関心を得ておりました。



ベストール工法協会
会長　：佐藤 誠二郎
事務局：大阪府門真市末広町8-13
大日化成株式会社 内
TEL 06－6909－6755
URL：http://www.bestol.org

地球を環境破壊からまもろう
アスベスト除去には
ベストール工法協会
http://www.bestol.org

ユニーク

街で見つけたエコグッズのご紹介

70歳のベンチャーシニアが開発した米ぬか酵素洗浄剤　「とれるNo.1」

「こうじ」と同じ原理で、100％地球にやさしい「微生物エコ洗浄剤」という「とれるNo.1」は、成分の95％が「山の水」で、そこにヌカやフスマが3％、微生物が5種類程度入った天然素材の米ぬか酵素系の洗浄剤だそうです。

安全な米ぬか微生物酵素の働きで汚れを取るため、合成洗剤と違って地球環境に優しく、使えば使うほど地球がきれいになるという画期的な洗浄剤ということです！

これまでの「環境にやさしい洗浄剤」は、汚れ落ちの点で「？」がついたものが多かったのですが、「とれるNo.1」は台所の換気扇などの油汚れまで落とし、しかも、「環境問題に関するものでは特許を取らない」開発者の意思により、特許を取得していないのでその価で。その開発者は、50年のサラリーマン生活を全う後「地球環境をきれいにしたい」という大きな目標を掲げて、異分野から65歳で起業した関西屈指のベンチャーシニア・安川昭雄（やすかわ・あきお）氏です。

職中は「会社人間」だった安川氏。退職後の自由きままな生活はどうも性に合わず、「どうせなら社会に役立つことを！」と65歳で起業。環境に良い商品開発をめざし当初は生分解プラスチックに着手したそうです。

そんな頃、たまたま湖のヘドロ解消を依頼されたのがきっかけで微生物の研究に没頭し、独自に開発した微生物酵素の実験でヘドロ水を見事に浄化したんだそうです。

この報告書が「世界湖沼会議」で取り上げられるという快挙から「米ぬか酵素洗浄剤・とれるNo.1」を発売するに至りました。

当初は販路に苦労しつつも、友人と開設した「地球洗い隊」というオンラインショップで人気が出て、環境問題に敏感な主婦の間でスマッシュヒットとなっているそうです。

ゴム関連メーカー在

大日新聞では情報として市販のエコグッズをご紹介しておりますが、推奨品としてお薦めする製品ではありません。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

日頃は営業活動で皆様にお目に掛かっておりますスタッフの普段をお伝えします。

サッカーそれは世界で最もポピュラーなスポーツです。サッカーの母国であるイギリスでは、もともと「サッカー（soccer）」という言葉はなかったそうです。1863年フットボール協会が結成され際、サッカーの正式名称が「association football」と決まりましたが、当時イギリスの学生たちの間で言葉を短縮して使うことがはやっており、この association football も簡略化されて、association football となり、これがさらに短縮されて soccer となりました。なお、現在「サッカー」といっているのは、日本、韓国、中国、アメリカ、カナダ、オーストラリアなどわずかです。

私はこのサッカーがあったおかげで、中学・高校と持て余す力を悪い事に使わず、まじめな学生生活をおくれたと感謝しています。

私がサッカーをやっていた当時は、今と違ってマイナーなスポーツでした。テレビ中継も唯一「ダイヤモンドサッカー」なる番組があるだけでした。その画面の中で活躍するディエゴ・マラドーナは私のヒーローとなり、その華麗なボールテクニックは永遠に消えることのない感動を与えてくれました。

時代を経て、世界各国の名選手の活躍がテレビから流れるようになり、つくづく良い時代になったと思います。また、少年野球しかなかった私の子供時代と比べて、サッカーを取り巻く環境も整ってきました。こうした恵まれた時代、サッカーに熱中できる子供達を、正直うらやましく感じます。

幼稚園からサッカーを始めた2人の息子達は、高校と中学になりましたが、未だにサッカーを続けています。一緒にリフティングなどして遊ぶ事はなくなりましたが、たまに試合を見に行くと楽しくやっているようです。

私はサッカーを通して「集団で楽しむ」ことを、子供達にも知ってもらいたいと思っていましたが、それ以上の結果が出て嬉しい限りです。自分自身、サッカーを通じた仲間と共有する目的や時間から、達成感や敗北感などの喜怒哀楽をはじめとする感情の機微が芽生えたからです。それがあったからこそ今の自分がある。大人になった私はその恩返しと、この歳になった今も熱中できる幸せを重ね、このスポーツを大切にしていきたいと思います。

東京営業所
所長代理　甲木（かつき） 豊秀

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.
●本社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755(代)　/　FAX：06-6909-6702
●東京営業所
〒105-0013　東京都港区浜松町 1-2-11
TEL：03-3436-3801(代)　/　FAX：03-3436-3803

次号も
お楽しみに！

URL：http://www.dainichikasei.co.jp